

# ICHIGO <sup>パーセント</sup> 100%

ANOTHER STORY  
OF  
ICHIGO 100%



**1** FIRST  
EXPERIENCE

DIRECTED BY

**D'ERLANGER**

SHOW YAMAZAKI  
SOLO WORKS



METHOD: EVENT

ANOTHER STORY  
OF  
ICHIGO100%

ICHIGO∞%

SHOW YAMAZAKI SOLO WORKS  
D'ERLANGER

みなさんこんにちは。毎度おなじみの夜魔咲翔で  
ございます。季節がら、1日の寒暖の差がはげしい  
今日この頃、体調など崩さずにしっかりと生きてお  
りますでしょうか…？それにしても早いもので、今  
年も春レヴォまでやってまいりました。なんだか年  
を追うごとに時節の変わりを早く感じますけれど、  
とりあえず今回もこの春レヴォ合わせでまた本を作  
ってみましたので最後までお付き合いいただけたら  
嬉しいです。

…で、イベント現場でこれを買われた方はお気づき  
かと思いますが、通常ウチがレヴォに参加する時は  
大体複数種類の新刊本を作って持ってきておしまし  
たが、今回はこの本オンリーです。（単に時間がと  
れなかっただけですけれども…）まあ、1月のコピ  
ー本と3月のオフ本を作った上での作業でしたので、  
そこはカンベンしてやってください。これ以上漫画  
描いて、他のことも演って…というとマジで死んで  
しまいますので…。



…ということで今回はみなさんよくご存じの「いちご100%」本になりました。

(お待たせしていた方々にはホントお待たせしました。) 思えば昨年秋に、練習なしでいきなりダイレクトに下描きから始めて作った(バカですねェ…) イラスト本を出して、その後年明けのサンクリにコピー本を作って…という感じだったので、正確にいうとこの本は3冊目のいちご本なのですが、前の2冊はホント突発的な考えで作ったデモ作品的なものなので、今回のこの本が正式ないちご本の第一弾目と考えていただいていいと思います。まあ、ようやくキチンとした(?)漫画を1作描くことができたので、個人的には満足感でいっぱいです。

え〜と…、今回はこのカットのみですが、西野っちの漫画の方も話が出きあがりつつありますので、近いうちに(?)お見せできればと思います。

何だかそろそろこの枠の恒例になりつつありますが、いつものライブの話であります。まあ、余興大好き人間の夜魔咲ですから、ここはどうか大目に見てやってください。しかしこの数年、3回に1回のステージは確実にアニメタルのナンバーになっているので、セットリストの紹介も自動的にそうになってしまいますけれども…。…とはいえ一番キャッチーで、アレンジを考えたり演ったりするのが楽しいナンバーですからね。それに何よりもわかりやすいし、みんなが歌える曲が多いところがやっぱりいいですね

SE：殺戮の十字架

- 1：ベガサス幻想
- 2：ファイヤーマン
- 3：光速電神アルベガス
- 4：宇宙刑事メドレー  
宇宙刑事ギャバン  
～宇宙刑事シャリバン  
～宇宙刑事シャイダー
- 5：センチメタル  
知もどかばでビルマン  
～附1コン・パトラV  
～ルパン三世 その1  
～真赤なスカーフ  
～秘し野のパレード  
～哀戦士
- 6：タッチ
- 7：ローヒーロー・ムキダ
- 8：GUITAR SOLO
- 9：流星人間ゾーン

- 10：愛をとりもどせ!!
- 11：DRUM SOLO
- 12：行くぞ! BD7
- 13：鋼鉄ジグのうた
- 14：マジンガーZ
- 15：残酷な天使のテーゼ

- 
- EN1：銀河鉄道999  
EN2：アイアンリーガー

- 
- EN3：BASS SOLO  
EN4：ゲッターロボ號  
EN5：ゲッターロボ1

- 
- EN6：ガッチャマンの歌

前にやったガンダムのメドレーみたいに最近の物のアレンジももっと考えてやってみたいですね。なるべく本家より先に。



次回作の研究と  
称して放課後に  
東城を  
映画に誘った

真中くーん  
お待たせーっ

時間が迫って  
いるのに  
なかなか来ないので  
少し焦っていたが…

ゴメンねーっ  
遅くなっちゃって

この笑顔があれば多少遅く  
なってもまあいいか…と  
思ってしまう…

時間のほう  
大丈夫かなあ…

パタ  
パタ





あ…

そう思っている  
矢先から  
始まっちゃまった…

I Think so  
Maybe God send  
or b merude

Don't you that  
Ashamed Scotts  
to me...



まあ  
それはそれで  
いいのだが…

この映画は  
ちよつと  
アレなんだよなあ



想像して  
いた以上に…

Chu  
Chu  
Oh  
Oh



こ…  
これは…

Buchu  
Chuu



イヤ…  
…しかし  
それにしても

Chu  
Chu  
uuu



ど…  
どうする…

こんな  
シーン付きの  
映画に誘って  
しまつて…

キラッ



い…いかん

Aoh

この空気は  
完全にマズイ



真中くん  
ごめんなさいあたし  
ちよつと

たっ

あッ  
東城ツ!!



っ



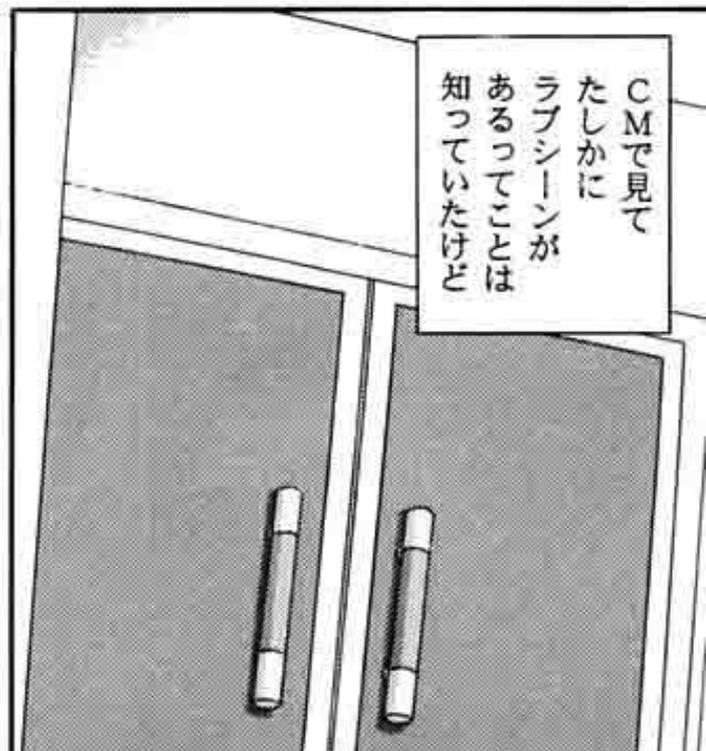
オイッ  
うるせーぞ

あ..  
すみません..



まさか  
あんなに過激  
だったなんて..

は禁じ  
たのか...?



CMで見て  
たしかに  
ラブシーンが  
あるってことは  
知っていたけど





真中くんだって  
当然あるでしょ…

…男の子  
なんだから…

ま…まあ  
それは  
俺だって…

何が  
言いたいんだ  
東城は…?

だからね

ちようどいい  
機会だし  
お互い興味  
あるのなら

この際だから…  
2人で実践して  
みない…?

え…

映画を見るより  
直に体験してみる  
ほうが  
よくわかるでしょ…?

えっ?

えっ?

ライフ・ワン  
DEUSMACHNA  
LOUDES

今まで何度も  
そういった雰囲気  
になったこともあったし…  
いつかは経験する  
ことだもん…

軽い気持ちで映画に  
誘っただけなのに…

それに…

まさか彼女のほうから  
こんな誘いがあるなんて…



あたし…

真中くんとなら…

でも  
いつか…



いつか…

こうなる  
ことをずっと  
夢にみていた…



東城…



ずっと  
こうしたかった







見たいよ...  
東城の胸...

...見せてよ...

あ...ん...

ああ...

あんツ



あ...ヤダ  
ダメよお...

あたし...  
胸...大きいから...  
恥ずかし...  
...あ...ツ

ツツ

ツツ

恥ずかしがること  
なんてないよ…  
東城の胸…やわらかくて  
すごくキレイだ…

で…  
でもお…

ねエ…  
もっと  
よく見せて

え…

見たいんだ  
東城のコト  
全部…

……

…真中くんが  
そうしたいのなら…  
コケッ

ん…





東城の  
女の子の部分…

見ても  
いい…？



あんまり  
じつと  
見つめないでエ…



あ…  
…でも…  
…恥ずかしいから…

か  
あ





ああ…  
真中くうん

そ…そんなア…  
だ…ダメエ…  
…ダメよお…



ぬる、  
ぬち、  
も…もう  
たまらない…



ふあああ…  
ちゅ  
ちゅ



ああッ…ん…



はあ  
はあ

そんなこと  
されちゃうと  
あたし…  
あたし…  
…変に…



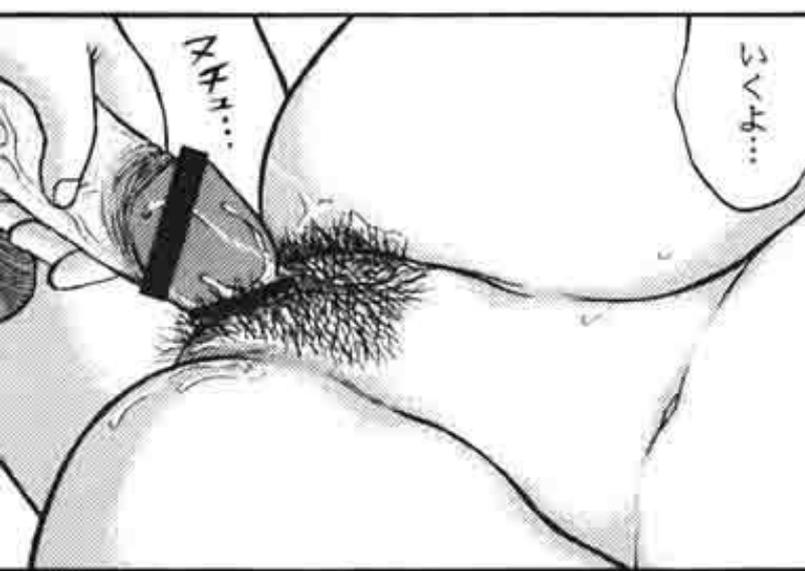
……うん……

あたし……とうとう  
真中くんと……



東城……  
お……俺……

もうガマン  
できないよ……



ヌキ……

いくよ……



ああ……  
真中くんの……  
……すごい……

……あれが……  
あたしの……  
中に……

ピクッ  
ピクッ

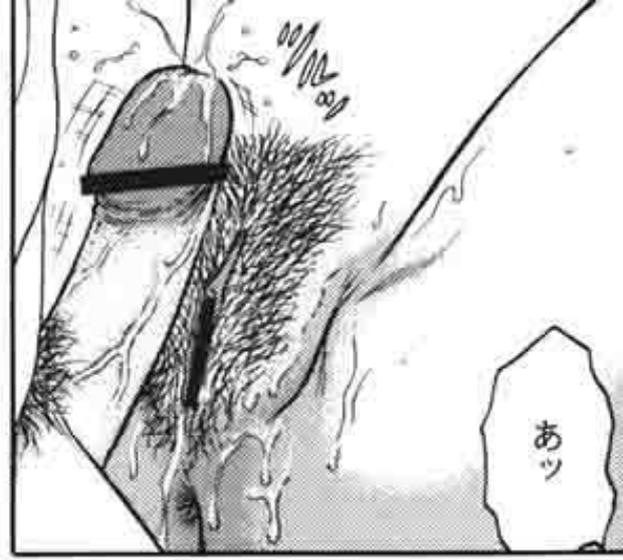


ゆっくり  
やるから……

ああ……

こわがらないで……

ヌキ







ああ…  
感じる…  
…すごく  
よくわかる…



真中くんが  
あたしの体内で  
ピクッ…ピクッて  
脈打ってる…



だ…  
大丈夫…?

う…ウン  
平気かも…



じゃあ  
動くよ…  
いい…?

ウン



あッ

…あ…ッ

ああ…嬉しい…



あ…あ…  
いいよ…  
東城の膣内…  
あったかくて  
すこく  
気持ちいい…

あッ…

やっど…  
やっど真中くんと  
ひとつになれた…

ああ…



はッ

はあッ



あッ

あッ



ああ…  
好き…

ずっと  
好きだから…

真中くん…  
…大好きい…



あ…あ…  
東城…

ずっと…  
みてたから

東城お…

ああ…ツ…  
ダメだ…東城  
俺…もう出そうだよ…

いいよ…  
だ…出して…

あ…あたしも  
イキそうだから…

そのまま…  
全部射精して…ツ

はあ

はあ はあ

ほあ

ぶっ  
ぶっ  
ちゅ

ぶっ  
ぶっ  
ちゅ

ずぶ

ああ…ツ…  
出るよ…  
東城お…  
もう出る…ツ

はあ はあ  
来てエ  
真中くん  
出してええ…ツ

…あたしも…  
イキそう…  
い…イク…  
イツちゃううう  
あ…ツ…ああツ

ずぶ  
ずぶ  
ずぶ

ぶっ  
ぶっ  
ちゅ

ぶっ  
ぶっ  
ちゅ





最初に、今回のこの話を作ろうと頭の中で考えた時は、一番基本的な16Pで十分納まると確信していたのですが、いざネーム&コンテ切りを始めてあれこれ考えながら「あれを描いて、こーして…」なんてゴチャゴチャやっているうちに、

あっという間に16Pを越えてしまい、ページ数が増えていってしまいました。そのワリに今

回のエッチシーンの方はというと、比較的いつもよりおとなしめになってしまいましたけどね。まあ、内容的なことを考えると自然にこうなってしまうということで、こちらの意図は分かっていただけだと思いますが……。それで、今回のこの話は一応読切りではありますが、毎回何かテーマを決めて継続性のあるものにしていきたいと考えております。

このページの東城ちゃんなんですが、メガネにしようか、これにしようかちょっと迷いましたが、リボンの方が勝利しました。

(だって可愛いんだもん…♡)



この本を作ろうと思った時に当初の予定ではメインの漫画をだいたい普通程度のページ数にして、あとはイベント用の初版分にはいつものカラー表紙と、メインの女の子たちのエッチイラストを何ページか入れようと思っておりましたが、前述のようにあれこれ考えているうちに漫画ページが増えていってしまい、最初の計画が無しになりました。まあ、個人的には漫画のページ数が増える本作りは全体のボリュームも出てくるので、私もキライではないのですが、いかんせん最初のネームから最後の編集作業までの全行程を自分一人でやるということを考えると、あまり迂闊にページ数を増やせない…という哀しさがあります。そういえば過去に60P近く描いた…なんてこともありました(バカですねエ)。

ページ数ばかりのラフ画本を作る…なんていうのも今イチ気ノリしないし…。それに作業効率を上げるため…とって本文(白黒原稿)まではデジタル化する気も今のところないですから…。

いちごキャラの中で、個人的に一番描きやすくて、ノリの一発で描けるのがさつきです。(やっぱりキャラの性格のせい?) さつきの話も3つくらい出ているので、これもなるべく早めにお見せできれば…と考えています。



そろそろ今回も終わりに行かせていただきますけれども、少数の方々のご存じかと思えますけれども、昨年の終わりに起こりました例の一件のことにつきまして、年明け頃より各方面からいろいろ励ましのお言葉をいただきました。この場を借りましてお礼を申し上げたいと思います。「本当にありがとうございました」こうして、またいつもと同じように本を作ったり、少しでも元気になれたのも、みなさんのおかげだと思っております。もう少しだけガンバって同人活動を続けてみようかと思っておりますので、これからもよろしく願います。もちろん、事情の知らないその他の方々や、今回がウチの本は初めてという方も含め、今後もよろしければお付き合いいただきたいと思います。

さて、話はガラリと変わりますが、いつもの今後の予定などを一発かましてみたいと思えますけれども、当面の予定はビッシリ「いちご色」に染まっております。他のネタもやりたいことはやりたいのですが、今一番描いていて楽しいのがこれなので、当分続きます。(たまに他のもやるかもしれませんが…) それで、次の夏コミはできれば先程話した今回の続きを描いてみようかと考えています。まあ、その前のサンクリにも出れるようでしたら何か作ります。(多分、さつきの本)

…ということで、今回もここまで見ていただき、どうもありがとうございました。何とか生きていたら(?)また次回の本でお会いしましょう。

それでは、またっ！

2004年 卯月

夜魔咲 翔

発行日 2004年 4月29日  
発行者 夜魔咲 翔  
発 行 D' ERLANGER  
連絡先 956-0805  
新潟県新津市中野3丁目  
3-11-2  
山崎 方  
『D' ERLANGER』

\*上記住所で通販等の受付処理は  
行なっておりませんのでご了承承  
ください。

無断転載厳禁（ネット上含）  
未成年者の閲覧も禁止します



似合いすぎ…(笑)

ANOTHER STORY  
OF  
ICHIGO 100%

**ICHIGO** パーセント  
**∞%**

**1** FIRST EXPERIENCE

DIRECTED BY  
**D'ERLANGER**

SHOW YAMAZAKI  
SOLO WORKS 

**WARNING!**

No One Under Eighteen